
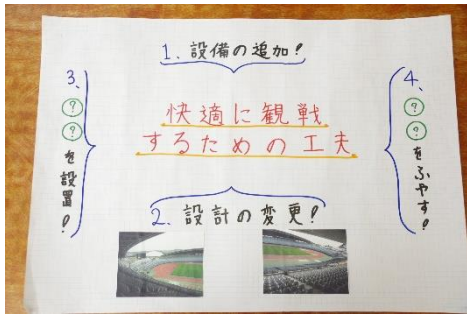



平成29年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 宮城県 】

1 実践テーマ	【 IV 】
2 実施対象者	学校名 : 富谷市立富谷第二中学校 対象学年 : 第1学年（5学級、155名）
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 ( ) ② 行事名 ( 1 学年仙台自主研修【班別課題学習】 ) ③ その他 ( ) (2) 地域における活動 ① イベント名 ( ) ② その他 ( )
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「国際交流」や「オリンピック・パラリンピック」について、自主研修を通して理解を深める。</li> <li>・様々な方との関りをもちながら学習することを通して、社会ルールやマナーについての意識を深める。</li> </ul>
5 取組内容	<p>○1 学年仙台自主研修（班別課題学習）</p> <p>(1)「オリンピック・パラリンピック」の課題学習</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>宮城の魅力を世界へ 観光・スポーツ・地産地消を推進</p> <p>宮城の元気を世界へ スポーツ・観光・地産地消を推進</p> </div> <div style="width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県庁を訪問した班は、宮城県のオリンピックに対する取り組みや準備状況について、担当の方からお話をうかがい、県民が参加してオリンピックを盛り上げる企画などについて、様々な計画がされていることを学習した。</li> </ul> </div> </div> <p>・サッカー競技の予選が行われる予定のグランディを訪問した班は、芝やスタジアムの整備状況、これからの準備計画について調査した。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>1. 設備の追加!</p> <p>3. 快適に観戦するための工夫</p> <p>2. 設計の変更!</p> <p>4. 観るふやす!</p> </div> <div style="width: 45%;">  <p>テーマ❤️😊 2組2班</p> <p>オリンピックに向けての観客や選手への取り組み #2020 TOKYO</p> <p>Japan 🇯🇵</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリンピックの新競技「スポーツクライミング」について調べた班は、ボルダリングのジムを訪問し、実際に体験し、競技の楽しさや難しさを体験した。</li> </ul>



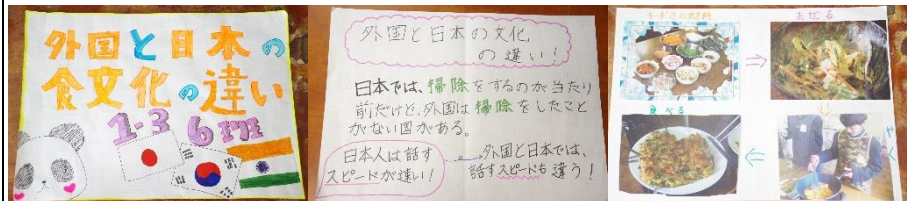
【地域学習発表会Ⅰの様子】  
(H29, 12/13)  
対象学年：全学年



・発表は6グループ(各5班)に分かれて、それぞれ2回の発表を2・3年生が参観する形で行った。1グループ約6分間の発表で、内容を的確に伝えるために、分かりやすいフリップを作成したり、要点を上手にまとめて発表したりする工夫がどのグループにも見られ、参観した生徒は、皆真剣に話に聞き入っていた。

(2)「国際交流」「異文化理解」の課題学習

・国際日本語学校、国際交流センター、JICA、MIA、東北大学、外国料理の店等を訪問した。留学生の方や、外国から働きに来ている方々からお話をうかがい、外国から見た日本の姿や、多様な考え方について学んだ。また、外国料理の店では、実際に調理法を見せていただいたり、体験させていただいたりして、身近な異文化に触れることができた。



6 主な成果

・実際に体験したことで、世界のトップ選手がどのようなパフォーマンスを見せてくれるのか楽しみになったと感じた生徒が多かった。  
・学習に取り組んだ生徒たちは、オリンピックへの期待感が大きく膨らみ、オリンピックを盛り上げるために何かできることをしてみたい、という思いを強くした様子であった。  
・国際交流、異文化理解の学習を通して、外国に対する知識や理解を広げることができた。また、日本の文化を見直す機会にもなり、改めて日本人の文化を大切にしたいという思いを強くした。

7実践において工夫した点(事業の特色)

・地域学習発表会Ⅰを、全学年対象で行ったことにより、学んだ知識を多くの生徒で共有することができた。  
・学んだことを分かりやすく伝えるためにフリップを作成し、タブレットを活用して映像と合わせて発表を行った。発表する側も学習した内容をしっかり振り返ることができ、要点を整理することができた。

8主な課題等

・30グループに分かれての研修であったが、朝夕の移動時間が一般の通勤者と重なるため、バスの増便を業者に依頼する等の工夫が必要であった。  
・研修を通して、さらに興味を強くもった生徒が多かったので、この調査や取り組みを単発で終わらせることなく、何らかの形で継続できるよう工夫をしていきたい。

9来年度以降 の実施予定	<ul style="list-style-type: none"><li>・今年度の成果と課題を生かして、次年度も継続的に実施していく予定である。</li><li>・テーマについては、今年度同様に「国際交流」「オリンピック・パラリンピック」も含めた課題を設定し、実施していく。</li></ul>
-----------------	---